

2016年7月20日

ケーブル技術ショー2016に出展

～IPDCを活用した「防災情報ワンストップ配信システム」のデモを実演～

IPDC フォーラム（代表：中村伊知哉 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）は、来る7月28日(木)、29日(金)に、東京国際フォーラムにおいて開催される「ケーブル技術ショー2016」に「防災情報ワンストップ配信システム」を出展いたします。本出展は、IPDCを活用し、ケーブルテレビで防災減災情報の配信を行うもので、ケーブル技術ショーにおける“防災”をメインとしたテーマゾーン内に展示されます。

IPDCを活用した防災規格の運用規定については、本年3月にARIB-TR-B38「VHF-Low帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送運用規定1.0版ⁱ」で定められています。フォーラムではこの防災規格を活用し、ケーブルでのV-Low再送信だけでなく、IPDCを受信する様々なデバイス(別図参照)に対して、きめ細やかな防災情報をワンストップⁱⁱⁱで配信するシステムを構築いたしました。

今回の展示では、Lアラートなどにより大雨警報や土砂災害情報、緊急地震速報が発生されたことを想定し、防災サーバーとの連携により全部で7種類のデバイスに対して、設置地域の違いによる防災減災情報の出し分け表示を実演します。

さらには、多言語への対応、表示能力の異なるデバイスへの情報の最適化などにも考慮し、2020年オリンピック・パラリンピックの東京をイメージした、IPDCだからこそ実現できる将来の防災情報ワンストップ化の姿を体感できることを狙いとしています。

なお、今回の展示は、当フォーラム内のライフライン研究会所属の会員を中心とする総勢12社(別紙参照)、並びにリエゾン先となるDCBA(デジタルコミュニティ放送協議会、代表：木村太郎氏)、CRI(一般社団法人ケーブルテレビ情報センター、理事長：佐々木嘉雄氏)の協力により実現しております。

今後、フォーラムとしては、IPDCを活用した「防災情報ワンストップ配信システム」のさらなる普及拡大を目的として、各地でのケーブル局との実フィールド実験を精力的に行い、一般社団法人日本CATV技術協会とも連携し、本方式の本格展開を支援していきます。

記

ケーブル技術ショー 2016 (Cable Tech Show 2016)

日 時：2016年7月28日（木）/29日（金）

場 所：東京国際フォーラム

主 催：（一社）日本CATV技術協会/（一社）日本ケーブルテレビ連盟/（一社）衛星放送協会

後 援：総務省

特別協賛：（一社）日本ケーブルラボ/ケーブルテレビ無線利活用促進協議会/（一社）日本コミュニティ放送協会

特別協力：NHK/（一社）日本民間放送連盟/（一社）放送サービス高度化推進協会（以上予定）

協 力：日本テレビ放送網(株)/（株）TBS テレビ/（株）フジテレビジョン/（株）テレビ朝日/（株）テレビ東京/朝日新聞社/毎日新聞社/読売新聞社/日本経済新聞社/産経新聞社/東京新聞/共同通信社/時事通信社/（一社）日本経済団体連合会/（一社）電子情報技術産業協会/（一社）電波産業会/（一社）電気通信事業者協会/（一社）テレコムサービス協会/（一社）日本インターネットプロバイダー協会/（一社）コンピュータエンターテインメント協会/（一財）全国地域情報化推進協会/（一財）電波技術協会

公式ホームページ：<http://www.catv-f.com/>

デモ展示イメージ：防災ワンストップシステムについて



本展示の協力社：株式会社アストロデザイン、営電株式会社、SCSK株式会社、加賀電子株式会社、株式会社クナイ、株式会社J.COTT、知多メディアネットワーク株式会社、DXアンテナ株式会社、株式会社ネクストウェブ、株式会社ピクセラ、株式会社フジミック、ミール通信株式会社（社名50音順/計12社）

本件に関するお問合せ：IPDCフォーラム事務局 Email (office@ipdcforum.org)

以上

- i ARIB-TR-B38 「VHF-Low 帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送運用規定 1.0 版
2016 年 3 月 25 日に ARIB において承認。今までの放送では防災情報を詳細に伝送する規格が存在しなかったが、防災情報を json ファイルとして記載して、IPDC によりファイル伝送を行なうことで様々な防災情報を受信端末に届けることが出来るようになった。音声、映像等のファイルも IPDC で同時に伝送が可能。
- ii きめ細やか
エリアや内容による情報の出し分けなどに柔軟に対応
- iii ワンストップ
ワンソースで様々なデバイスに(デバイスの表示能力に応じて)情報を提示する。